

はなサクだより



市川市教育委員会 学校教育部 学校地域連携推進課 令和7年8月発行



皆さんこんにちは。学校地域連携推進課の伊藤です。

日頃より家庭教育学級事業にご理解・ご協力頂き、ありがとうございます。

「はなサクだより」は、各学級で実際にどんなことをしているのか、内容をお知らせするとともに、「家庭教育学級」に少しでも関心をもって参加していただける方が増えればと思い作成しています。子育てに役立つ情報などを掲載していきますので、ぜひ、ご覧下さい。

家庭教育講演会開催(7/29@全日警ホール)親子で学びました!

今年は、久里浜医療センターの松崎尊信先生をお招きして「親子で取り組むメディアリテラシー～これからの「新しい当たり前」を考えてみませんか?～」というテーマでお話していただきました。夏休みということで、約20組の親子を含め、35名が参加し、松崎先生の話に熱心に耳を傾けていました。以下は講演会での様子です。



ルール作りのためのガイドとして紹介されました。

子どもと スマホ・メディア

メディアとの付き合い方、
取り入れ方について考えてみましょう。



<https://www.jpa-web.org/information/sumaho.html>
公益社団法人 日本小児科医会



家族で振り返るメディアリテラシー5か条

1. 使い方のルールは、一緒に話し合って決めよう!
→親が一方的に決めるのではなく、相談して納得できるルールをつくる。
2. 「やめること」より、「何をするか」を一緒に考えよう!
→やめさせるだけではうまくいかない。代わりにできることを見つけることが大事。
3. 困ったときは「すぐ相談していいよ」と伝えよう!
→困ったときに怒られるのではなく、頼れる場所があるという安心感を。
4. 親も見直してみよう!「ながらスマホ」になっていませんか?
→子どもだけでなく、大人のスマホ習慣もチェックしてみる。
5. ネットの世界だけじゃない。リアルなつながりも大切に!
→家族の時間、友達との対面、自然の中での体験も心を育てる栄養

【参加された方の感想です!～抜粋～】

依存性の医学的な定義、どんな影響を与えるかなど専門家から正確に知ることができて、非常に有意義な時間でした。我が子は依存性ほど深刻ではありませんが、インターネットの使用についてきちんと子供と話して行きたいと思います。



インターネットでもメディアリテラシーの情報は得られるのですが、実際の講演を聞くほうが頭に残りました。やはり睡眠時間は死守するべきという言葉がとても印象に残っています。早寝早起きで生き方が変わったと思いました。

反抗期の我が子に
どう接したらいいの…?



家庭での性教育は
どうしたらいいの?

皆さんの悩みを家庭教育学級のテーマにしてみても・・・
2学期以降の計画には、指導員による講座もぜひご検討ください!

よそのお家では
どんな教育をしているのか
知りたいな!



高校受験(進路)に
ついて知りたい・・・

上記のテーマの講座を開催した学級からは以下のような感想が寄せられています。

- 子育てでの身近なことに関して、色々な話が聞けて良かったです。具体例や対策などがあったことで、子どもとの接し方の悩みがスッキリ晴れたように思います。
- 先生方のたくさんのお話が聞けてとても良かったです。お母様方ともお話しできて良かったです。
- 普段解っているつもりでもできていない事に気付かせて、改めて学ぶことができ大変勉強になりました。
- 今の情報を知れたり、周りの方と話せたり、良い時間でした。
- いつもありがとうございます。毎回お話が興味深くて勉強になって、時間が足りてない感じがします。
- 楽しい学びが出来ました。今後の子育ての参考にさせていただきたいと思いました。

お問い合わせ

家庭教育学級全般に関することや、指導員講座、講師選びに関することなど、ご相談いただければ、対応いたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

(047-383-9386 学校地域連携推進課 担当:伊藤)

今後の予定

当課主催のサポート講座

- ・読書に関する講座 12月・・・(対象は幼、小、中の保護者)
- ・進級&進路関係について 2026年3月・・・(対象は小5、小6の保護者)

※日時等の詳細が決まり次第お知らせいたします。

市川市 家庭教育学級

